

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3 . . . 局・課名： 北区役所 地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(北区)	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
				4,138	3,497	4,031
【目的】 聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。 【内容】 ①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談を行う。 ②手話通訳者、要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。 ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。 【今年度要求のポイント】 聴覚・視覚障害に加え、知的・精神障害を重複する対象者が増加しており、相談支援に一層の専門性が必要である。併せて堺市手話言語条例の施行に伴い、市民等への手話の普及啓発や障害者のコミュニケーション手段の利用促進に取り組む必要がある。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	事業概要	主な要求内容		(単位:千円)		
		項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
		報酬等	3,274	3,810	会計年度任用職員報酬他	
		その他	223	221		
		合計	3,497	4,031		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】	
視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		
その他 特記事項						
関連事業:聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						